

部活動名：テニス部

顧問名：伊藤巨央、手塚晃司

目標

- 練習の継続により個々の技量を高め、以前よりも高いパフォーマンスを発揮できるようにする。
また、部活動と学習・学校生活の両立を前提とし、両面において積極的な活動を促す。
最終的な結果としてより上位の大会へ進出できるようにする。(上位大会への進出を最終目標としない。)

方針（活動日の活動時間や部費の徴収額・支出方針・報告方法等に関することを必ず含めること）

- 活動時間：平日は16:00~17:00を基本とするが、教員の勤務時間により変更することがある。
登校日の土曜日は10:30~12:00とする。
- 部費の徴収：1人10000円+1000円(新入部員は入部時、部員は年度当初に徴収。1000円は個人登録費)
□ 支出は協会への個人登録費、大会の参加費、ボール等備品の購入などに充てる。年度末に収支を報告する。
- 今年度も特に感染症のリスク回避に注意する。体調の思わしくない部員は無理をしない。
詳細は、感染症予防計画を参照のこと。
- 学校単位の公式戦以外にもジュニアの大会があるので、その都度連絡する。その大会の参加は任意とする。

休養日

- 学期中（平日1日+土日のいずれか=2日を指定）：高校男子は木・日、女子は月・日、中学男子は水・日とする。
その他大会参加の翌日も練習を行わない。
- 長期休業期間（学期中に準じて設定）：基本的には学期中と同様。学校自体が休業している期間は練習を行わない。

主な年間計画

月	主な活動内容
4月	新入生仮入部期間、高校総体予選
5月	愛知県中学生大会(春期団体戦)
6月	高校名南支部ダブルス大会、高校は新チーム始動の予定
7月	愛知県ジュニア新人大会、愛知県中学生大会
8月	秋季大会に向け、基礎練習・テニスクラブ等運営の大会(予定)
9月	中学・高校私学祭(予定)
10月	秋期新人名南支部大会、中高ジュニア大会など
11月	次の大会に向け、基礎練習
12月	打球練習と体力づくりを両立する
1月	打球練習と体力づくりを両立する
2月	卒業生の送別会、在校生は春季大会に向けて練習
3月	春季大会(個人・団体)